

みんなの自然体験キャンプ

趣旨 様々な体験活動をとおして、日高の自然を楽しみ、親子のきずなを深める機会とする。

企画運営のポイント 親子が、日頃体験することが難しい「まいぎり式」火おこしによる調理に挑戦したり、川下りを体験したりするなど、日高の自然を楽しむことができる内容とした。また、保護者が忙しい日常生活を一時でも忘れてゆっくりと語り合うことができる「保護者プログラム」を実施した。

期日：令和元年9月15日（日）～9月16日（月）
会場：国立日高青少年自然の家
対象：親子40名程度
人数：32名



令和元年9月15日（日）～16日（月）
 こくりつ ひ だかせいしょうなんしぜん いえ
 国立日高青少年自然の家

	9:30	11:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		18:00	20:00	21:00	22:00
9/15 日	集合 (苫小牧社会福祉協議会) バス移動		開会式	昼食	館内ツアー	みんなと仲良くなる時間	外遊び 休憩	アウトドア・クッキング (グリーンホール)	保護者プログラム (GH) ----- 子どもプログラム (サンゴの家)	入浴	自由時間	就寝
9/16 月	6:30	7:30	9:00	11:30	12:30	13:30						
	起床 つどい	朝食 清掃 宿舎点検	激流! 沙流川ラフティング (沙流川)	入浴	昼食	閉会式	バス乗車	バス移動 (苫小牧社会福祉協議会 解散)				



みんなと仲良くなる時間



アウトドアクッキング①



アウトドアクッキング②



アウトドアクッキング③



アウトドアクッキング④



沙流川ラフティング

【成果】

- ・90%の参加者が事業内容に満足する結果となった。特に初体験の火おこし、沙流川ラフティング、ナイトハイクへの満足度が高かった。特に、火おこしなど、不自由さを味わう体験を親子が協力しながら楽しむことができたため、事業全体の満足度が高くなった。

【課題】

- ・今後も、職員のノウハウや施設の限られたフィールドで参加者の満足度を上げるためには、「やってみたくなるチャレンジ」「笑顔のあふれる体験」「親子が教え合い、協力し合える体験」「保護者が子育てを語り合える体験」などが求められる。